カザフスタンからガスタービン3台を40億円で受注

株式会社日立製作所(執行役会長兼執行役社長:川村隆/以下、日立)は、このたび、カザフスタン共和国(以下、カザフスタン)の卸電力事業者であるクリスタル・マネジメント社(Crystal Management LLP/以下、CM社)から、H-25ガスタービン*3台を約40億円で受注しました。

カザフスタンは、原油をはじめとする豊富な天然資源を有し、急激な経済成長を遂げています。経済成長に伴い電力需要も拡大しており、一部の地域では電力不足が深刻化しています。また、原油の採掘に伴って天然ガス(以下、随伴ガス)が産出されますが、その一部は焼却処分されており、資源の有効利用の観点から、ガスタービンを導入する動きが広がっています。

今回受注したガスタービン 3 台は、カザフスタンのクジル・オルダ市の北 130km に位置するアクシャブラク油田内に建設される発電所向けで、容量は合計 87MW です。運転開始予定は、2011年後半を予定しています。

日立は、アジア、中近東、アフリカを中心に約120台のH-25ガスタービンの納入実績があり、高い信頼性と優れたメンテナンス性、高効率、多種燃料対応などの特長があるほか、低NOx(窒素酸化物)燃焼器によるNOx排出量抑制が可能で、環境負荷低減にも寄与することから、高く評価されています。

カザフスタンでは、今後も電力不足の解消と随伴ガスの有効活用を意図したガスタービン導入の継続的な計画が予想されています。日立は、カザフスタンにおいて H-25 ガスタービンを中心として積極的に電力システム事業を展開し、高効率の機器・システムを提供することより、電力インフラ整備と環境負荷低減に貢献していきます。

* H-25 ガスタービン:出力 30MW クラスの中容量ガスタービンの名称。

照会先

株式会社日立製作所 電力システム社 国際電力営業本部 欧州部 [担当:篠原、鵜沼] 〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目 18番 13号 電話 03-4564-5534 (直通) -----

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
